

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【公開番号】特開2017-191704(P2017-191704A)

【公開日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2016-80120(P2016-80120)

【国際特許分類】

H 0 1 R 13/629 (2006.01)

【F I】

H 0 1 R 13/629

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月26日(2018.12.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

以上、本発明について実施の形態を掲げて具体的に説明してきたが、本発明はこれに限定されるものではなく、種々の変形、変更が可能である。例えば、上記実施の形態では、規制部（ロック部 2 3 4）が後壁 2 2 8 に、被規制部（被ロック部 3 1 4）が操作部 3 1 0 に設けられているが、規制部が内側側壁 2 2 2 又は外側側壁 2 2 4 に設けられ、被規制部がアーム部 3 2 0 に設けられてもよい。但し、その場合は、レバー 3 0 0 に加わる力のバランスを考慮して、一对のアーム部 3 2 0 に対称的に配置された複数の被規制部を設けることが望まれる。そのため、被規制部をアーム部 3 2 0 に設けると、構成及び解除操作が複雑になる。よって、本実施の形態のように、操作部 3 1 0 の左右方向中央に被規制部を設けることが望ましい。